

News Release

平成 22 年 12 月 3 日

クインタイルズ、ロンドンジェネティックスと提携し
薬理遺伝学をもとに医薬品の研究開発を推進
～個別化医療の開発において製薬・バイオ企業を支援するために
高度な専門性と世界中のインフラを活用～

医薬品・バイオ製品に係る総合的なサービス企業で世界をリードするクインタイルズ・トランスナショナル・コーポレーション（本社：米国ノースカロライナ州、会長兼 CEO：デニス・ギリングス）と医薬品の研究開発における薬理遺伝学応用の専門的な法人であるロンドンジェネティックス（London Genetics）は、戦略的な提携関係を結んだと発表しました。目的は、個別化医療を進展させるために革新的な薬理遺伝学のソリューションを製薬・バイオ企業に提供することにあります。提携に係る財務条件などの詳細は公表されません。

クインタイルズ・グローバル・セントラル・ラボラトリーのシニア・バイスプレジデントであるトーマス・ウールマンは次のように述べています。

「New Health の環境の中で、製薬・バイオ企業は患者が必要としている、より安全性・有効性の高い医薬品をお届けするために、自社の製品パイプラインを拡充しなければならぬという絶え間ない圧力にさらされています。今回のロンドンジェネティックスとの提携により、私共の高度な専門性を活用して、医薬品の研究開発を推進するために遺伝子技術を使用し、個別化医療を早い段階で採用される方々を支援していきたいと思います。また、グローバルでネットワーク化された私共のインフラを活用し、世界中のどこでもサポートしていきたいと考えます。」

非独占的な提携関係のもと、クインタイルズとロンドンジェネティックスは共同で、新規バイオマーカー、分析開発サービスなどを含む薬理遺伝学のソリューションを最大限に活用して医薬・バイオ企業をサポートします。

ロンドンジェネティックスの CEO であるドミニク・クレインは、次のように述べています。

「薬理遺伝学の戦略開発に関する当社の専門性およびバイオマーカー開発に関するクインタイルズの専門性とインフラを統合して、医薬品開発のために遺伝子データの価値を活用していきます。2 社の強力な提携関係を生かし、医薬・バイオ企業に対して個別化医療の開発をサポートしていきます。」

クインタイルズは、独占使用権のある新規バイオマーカー分析法を開発し、細胞の増殖と変異に影響を与える遺伝子とタンパク質を分析します。これらの分析を行えるラボを米国、スコットランド、中国に有しています。クインタイルズは、世界最大のセントラル・ラボラトリーのネットワークを保持しており、米国、ヨーロッパ、南アフリカ、インド、中国、シンガポール、日本には自社施設を有し、またクインタイルズによる厳格な管理の下で、関連ラボをブラジルとアルゼンチンに持っています。

ロンドンジェネティックスは、ロンドンを拠点とする様々な遺伝子研究機関と協働し、医薬・バイオ企業に薬理遺伝学のソリューションを提供しています。また、製薬企業と大学、研究所、医師などとの橋渡し役となって、臨床試験のリスクを低減するための遺伝子知識の適用、プロジェクトの設計と管理、患者コホートへのアクセス、などを支援しています。

米国クインタイルズについて

クインタイルズは、医薬品やバイオ製品などのクリニカル、コマーシャル（営業・マーケティング）、コンサルティング、およびキャピタル（投資）ソリューションにおいて総合的なサービスを世界中で提供する企業です。世界 60 カ国に 20,000 人以上の従業員を擁し、患者さん、安全性、倫理に対し確固たるコミットメントを持って業務に専念しています。クインタイルズは、変貌を遂げる時代環境の中で、リスクを管理し機会を捉えるために世界中の製薬・バイオ企業を支援しています。詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

www.quintiles.com

ロンドンジェネティックスについて

London Genetics Limited(LGL)は、非営利法人であり医薬品の研究開発において薬理遺伝学を活用することを専門に行っています。ロンドン開発公社の出資により 2007 年に設立されました。その 7 つの出資パートナーは、ロンドンを代表する大学、研究機関や医療機関が含まれ、臨床、遺伝子の専門家および患者リソースを擁しています。LGL は、医薬・バイオ企業に専門性とリソースに対するアクセスを提供し、医薬品開発を成功に導くための薬理遺伝学の応用について戦略的なアドバイスをを行います。また LGL は、幅広い治療領域の専門性も有しており、年間 650 百万ポンドの研究支出を行う 3,000 の大学、研究機関にアクセスが可能です。最近の事例としては、バイオマーカー開発を目的とした **Diaceutics** とのパートナーシップおよび **Astrimmune** とのがんワクチンに関する研究提携などがあります。LGL は、ロンドンの中心街に拠点を置き、ISO9001 認証を取得しています。詳細は、ウェブサイトをご覧ください。 www.londongenetics.com

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社

広報部 宮之原 博之

電話:03-5894-0149/FAX:03-3531-9148

(携帯:宮之原 080-4158-0671)

Email: hiroyuki.miyanohara@quintiles.com